

茨城県教育研修センター所員に向けての教育長講話



茨城県教育委員会教育長 柴原 宏一

平成30年1月29日（月曜日）、茨城県教育委員会教育長より、「センターへの期待 ～指導主事等に望むこと～」というテーマで講話がありました。

「指導主事は、学校の先生方に研修をするという役割があり、優れた知見をもっていなければならない。そのためには、専門性を高めるために、外に出て勉強することも重要である。」など、指導主事としての職務を果たすために必要なことをお話いただきました。

また、教員時代の経験から、「生徒の学ぶ姿から人生を学んだこと、保護者の方から社会を教わったこと、同僚から教育への情熱を学んだこと」などのお話があり、学校の先生方が子どもたちの成長を支えているということを改めて実感することができました。

我々は、本県の子どもたちの成長を支援する先生方に、教員の重要な役割や魅力を伝えていけるよう、専門性を高めるための不断の努力を今後も続けていく必要があることを再認識することができました。